

洪水期に向けて大石ダム貯水位低下を開始します。

大石ダムでは、6月1日から6月16日にかけて、ダム貯水池の水位を標高183.6mから155.0mまで低下させます。

6月16日から9月30日までは、台風などによる洪水が起こりやすい期間としています。洪水が起こった場合には、上流から流れ込んでくる水を貯め、ダムから放流する流量を低減することで、下流地区の洪水被害を防ぎます。

その洪水を貯め込むための容量を確保するために、水位を低下させます。水位低下時の水量は水力発電のエネルギーとして使用されています。

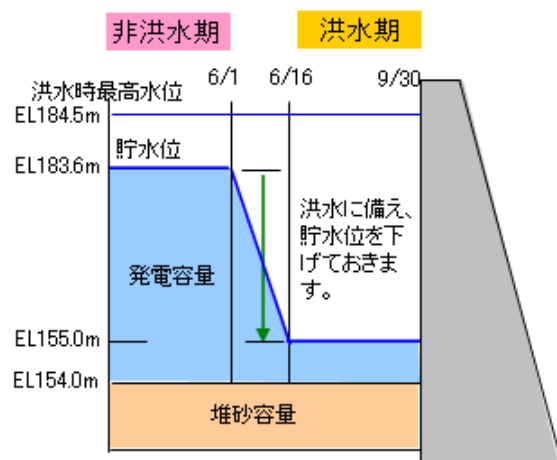


貯水位を下げ前の大石ダム湖
(平成23年5月31日)



昨年の貯水位を下げた大石ダム湖
(平成22年6月15日)

大石ダム貯水池運用図



同時発表記者クラブ

新潟日報社（村上支局）
村上新聞社
いわふね新聞社

問い合わせ先



国土交通省 北陸地方整備局
羽越河川国道事務所
大石ダム管理支所長
矢澤 克敏
TEL：0254-64-2251(代)